

2022年8月31日

— 取引先のSDGs/ESGへの取組みを後押し —
「サステナビリティ・リンク・ローン」第2号案件の取組みについて

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、「サステナビリティ・リンク・ローン」（以下「SLL」）の第2号案件として、福岡リート投資法人（執行役員 古池 善司、以下「福岡リート」）に対し、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 地下 誠二、以下「DBJ」）を共同アレンジャー、株式会社福岡銀行（頭取 五島 久、以下「福岡銀行」）をコ・アレンジャーとするシンジケートローンを組成しましたので、お知らせします。

SLLは、取引先が自社のSDGs/ESG戦略に基づき「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット」（以下「SPT」）を定め、金融機関はその達成度合いに応じて、金利を変動させる等のインセンティブを設定する融資です。

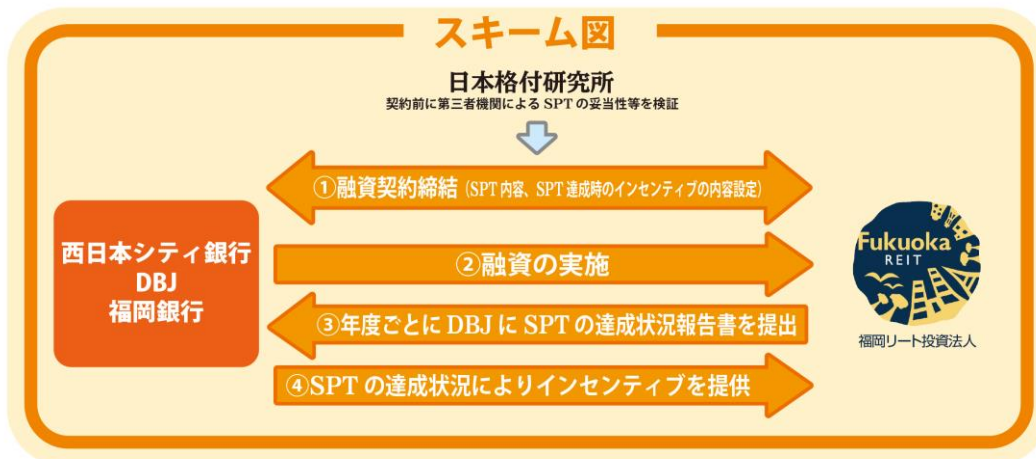
当行は、地域金融機関として、SDGs/ESGに取組む企業の支援を行うことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. SLLの概要

契約日	2022年8月29日
アレンジャー	西日本シティ銀行およびDBJ
コ・アレンジャー	福岡銀行
SPT	2030年のCO ₂ 排出量35%削減（2019年比、原単位）
第三者評価機関	株式会社日本格付研究所

2. SLLのスキーム



- ① アレンジャーの西日本シティ銀行およびDBJとコ・アレンジャーの福岡銀行（以下「3行」）は、福岡リートとSPTの内容やSPT達成時のインセンティブの内容を明記した融資契約を締結します。
- ② 3行は、福岡リートに融資を実施します。
- ③ 福岡リートは、年度ごとにDBJにSPTの達成状況報告書を提出します。
- ④ SPTの達成状況により福岡リートにインセンティブを提供します。

以上

本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 山下・池田 TEL092-476-2741